

環境マネジメント実務士 INFORMATION

持続可能な社会の実現に向けて、広い視野を持ち環境問題に取り組むことができるようになります。



履歴書に記載できる資格です!

この資格のアピール・ポイント

- 持続可能な社会の実現に向けて、環境概念についての深い理解と環境問題についての幅広い基礎知識を修得できます。
- 企業・自治体・学校・コミュニティ等において環境に配慮して主体的・創造的に活動することができます。

就活時には、環境マネジメント実務士（取得見込み）と記載することができます。

環境マネジメント実務士の資格を活かせる職種・業務

● 総務

- 企業であれば、環境改善・保全を統括・推進する業務を行います。
- 廃棄物や化学物質の管理、電気や紙の使用量削減、環境教育の推進など、企業の環境対策・管理を実施します。
- 企業の活動や製品が環境に与える影響を評価・改善するためのしくみ（環境マネジメントシステム）を導入したり、これらの取り組みをまとめて、環境報告書を作成します。

● 営業

- 環境配慮型の製品やサービスを提供します。
- 百貨店、家電量販店、自然食品店、リサイクルショップなどで、省エネ商品やエコ商品を販売します。
- 廃棄物処理プラントや環境分析装置を販売したり、ESCO事業や環境ISO認証取得を支援します。

● 広報

- 自社の製品やサービスを環境という側面からPRします。
- 環境をキーワードにISO環境ラベルを取得していることをアピールしたり、自社がいかに環境に配慮しているかをイベントやセミナーの開催、展示会への出展、広告やパンフレットの作成などによってPRします。

環境マネジメント実務士の資格到達目標

大学が定める資格教育課程を履修し、資格到達目標を達成した方に資格（認定証）を授与します。

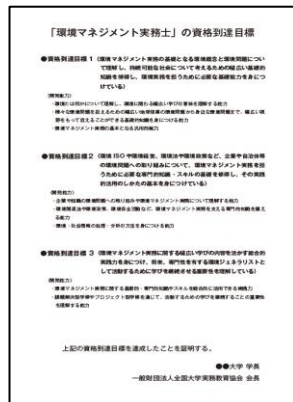
領域	資格到達目標
1	環境マネジメント実務の基礎となる環境概念と環境問題について理解し、持続可能な社会について考えるための幅広い基礎的知識を修得し、環境実務を担うために必要な基礎能力を身につけている。
2	環境ISOや環境経営、環境法や環境政策など、企業や自治体等の環境問題への取り組みについて、環境マネジメント実務を担うために必要な専門的知識・スキルを修得し、その実践的活用のしかたの基本を身につけている。
3	環境マネジメント実務に関する幅広い学びの内容を活かす総合的実践力を身につけ、将来、専門性を有する環境ジェネラリストとして活動するために学びを継続させる重要性を理解している。

※必修修得単位数8単位以上、総修得単位数20単位以上修得する必要があります。

資格認定証



(表)



(裏)

